

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>						
<b>推進方策</b>	<b>2 男女共同参画に関する教育・学習の推進</b>						
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進			(1) 家庭教育に関する学習機会の提供			
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	93%	100%				
<b>事業の概要</b>							
<p>家庭学習の習慣化、早寝・早起き・朝ごはん運動を、学校と家庭との連携を強化して推進する。  学級PTAや参観日の話し合いの場で、家庭教育のあり方について考えるなど、家庭教育に関する学習の機会を多く持つ。</p>							
<b>平成28年度実績</b>							
<p>家庭学習の手引きや家庭学習ががんばりカードで家庭学習の習慣化を図った。  PTA総会で家庭学習の推進を家庭に依頼し、家庭生活・学習リズムチェックシートを作成して、家庭学習の定着を図った。  地区別懇談会での保護者の要望にこたえ、学習の手引きを作成し、生徒及び各家庭に配布し、懇談会等で話した。</p>							<b>決算額</b>
							<b>実績値</b>
							<b>94%</b>
							<b>進捗状況</b>
<b>4</b>							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>家庭学習や基本的な生活習慣の重要性については理解されている。しかし、実行に移すことが難しい家庭もあるので、相談しながら進めていく必要がある。  学習の手引きについて、保護者に対する啓発が弱く、保護者に浸透しづらかったため、工夫が必要である。  学校・学年通信やホームページまたは一斉送信メールでの保護者連絡等により、学校のタイムリーな情報を発信することができた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							<b>5</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							<b>5</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							<b>4</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							<b>5</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							<b>4</b>
<b>平成29年度予定</b>							
<p>学校行事や防災学習等の後に、振り返りカードを家庭に持ち帰らせて、親子で話し合う機会を設定して教育効果を高める。  学校行事を工夫し、保護者に参加してよかったと思ってもらえるよう運営を考える。  さらにホームページを充実させる。</p>							<b>予算額</b>
							<b>目標値</b>
							<b>100%</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	<b>2 男女共同参画に関する教育・学習の推進</b>	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 家庭教育に関する学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	●	②継続	③新規
家庭教育推進事業(地区公民館)	生涯学習課	28館	30館 (延べ60回)	①充実	●	②継続	③新規
<b>事業の概要</b>							
家庭教育力の向上を目指し、保護者会などの機会を活用して思春期の子どもをもつ親を対象に公民館で家庭教育に関する講座を実施するもの。							
<b>平成28年度実績</b>							
<b>【家庭教育講座】</b> 実施公民館数 : 25館 講座実施回数 : 68講座 延べ時間数 : 125時間 参加者数 : 1,500人							決算額
							443千円
							実績値
							23館
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
実施公民館数が、平成27年度から3館減少した。 講座の内容として、子育て・食育等が中心となっているため、参加者がどうしても女性中心になる。 職をもつ親が参加しやすいように夜間(18:00以降)の開講も積極的に進めていきたい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成29年度予定</b>							
<b>【家庭教育講座】</b> 実施公民館数 : 30館 講座実施回数 : 80講座 延べ時間数 : 130時間							予算額
							614千円
							目標値
							30館

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>						
<b>推進方策</b>	<b>2 男女共同参画に関する教育・学習の推進</b>						
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進			(1) 家庭教育に関する学習機会の提供			
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
校区別人権・同和教育懇談会	人権啓発課	4回	4回				
<b>事業の概要</b>							
<p>小学校・中学校ごとに実施している学習の機会。人権・同和教育人権の正しい知識の習得や、人権尊重意識の高揚をめざしている。テーマは、男女平等や命、共生、家庭生活、障がい、性など多岐にわたっている。方法も、講演、コンサート、公開授業など様々である。</p>							
<b>平成28年度実績</b>							
<b>学校名</b>	<b>月日</b>	<b>時間</b>	<b>内容</b>	<b>講師</b>	<b>参加者</b>	<b>決算額</b>	
遊子小学校	11月16日(日)	9:30~11:45	「いのちの根っこにある人権」(講演)	繁樹義一さん	142人	42千円	
結出小学校	10月30日(日)	13:30~15:40	「みんな大事な子(道徳)」(公開授業)、「自分らしく輝こう」(講演)	酒井忠彦さん	23人	実績値	
番城小学校	12月4日(日)	10:10~11:30	「素敵なコミュニケーションを考えよう~友達とのかかわり方・親子とのかかわり方~」(講演)	玉井利江さん他	250人	100%	
二名小学校	12月4日(日)	9:00~11:20	「相手の気持ちを考え、ともに幸せに生きる」(講演)	山下美佐子さん	133人	進捗状況	
						5	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>各学校において、忙しい中、多様なテーマ・取り組みにより実施ができています。「示唆をたくさん伺えた」「年1回、心がリフレッシュする」「子どもも大人も楽しんで学べた」「忘れられない時間を過ごすことができました」等の感想が出ている。一方、教育・啓発のためには、保護者や地域住民の方の参加率の向上のための呼び掛け、運営方法や時期などの工夫をさらに図っていくことが必要である。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
<b>平成29年度予定</b>							
<p>人権・同和教育人権の正しい知識の習得や、人権尊重意識の高揚をめざした、各小学校・中学校ごとに実施している学習の機会であり、市内全小中学校(34校)それぞれで開催してもらう予定である。「その中で、男女共同参画に関する教育・学習の推進」に関するものを、年4回程度開催する。</p>						<b>予算額</b>	
						40千円	
						<b>目標値</b>	
						100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	●	②継続	③新規
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課			●			
<b>事業の概要</b>							
<p>学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。</p>							
<b>平成28年度実績</b>							
認定こども園・幼稚園・保育所において、人権の尊重や男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を実施している。							決算額
							0千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特になし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成29年度予定</b>							
前年度と同じ							予算額
							目標値
							-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	●	②継続	③新規
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課 【教育総務課】			①充実	●	②継続	③新規
<b>事業の概要</b>							
学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童生徒一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。							
<b>平成28年度実績</b>							
認定こども園・幼稚園・保育所等において、人権の尊重や男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を実施している							決算額
							0千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特になし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成29年度予定</b>							
前年度と同じ							予算額
							0千円
							目標値
							100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
豊かな心を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	①充実	②継続	●	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなど教育の充実。児童一人一人の特性に応じた指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止を図る。男女平等の精神を学校教育全体を通して児童に指導していく。</p>							
<b>平成28年度実績</b>							
<p>道徳を中心に、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性に関する学習を充実させた。児童生徒を対象に定期的に「アンケート」を実施し、悩みや不安の把握に努めた。生徒と教師が向き合う時間の確保に努め、生徒の悩みや願いが相談しやすい関係づくりに努める。</p>							決算額
							実績値
							95%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>生徒指導情報を全教職員が共有し、全教職員体制で生徒指導に対応することができた。発達段階に応じた性教育等、男女の違いや男女の協力の在り方について学習する機会を更に充実させる必要がある。児童同士がお互いを認めたり教師が称揚の言葉をかけたりすることで、お互いを尊重する気持ちが育っている。教職員がアンテナを高く張り、生徒のつぶやきに対しても対応できるようにしたが、全教職員での共通理解にはまだ至っていない。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成29年度予定</b>							
<p>児童と向き合う時間やふれあう時間の確保に努め児童と教職員の信頼関係をより一層構築していく。相手を思いやる心を育むとともに、ひとりひとりの良さや違いを認める教育を推進する。</p>							予算額
							目標値
							100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(1) 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
教職員人権・同和教育研修会(講演会)	人権啓発課	470人	500人	①充実		●	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>人権教育の推進にあたっては、その担い手である教職員の方々の資質向上が不可欠である。そこで、教職員一人ひとりが、確かな人権意識や人権感覚(男女共同参画の意識を含む)を身につけることが必要であることから、教職員を対象とした人権・同和教育研修会を年1回実施するものである。</p>							
<b>平成28年度実績</b>							
「ハンセン病問題を考えるフォーラム」(教職員人権・同和教育研修会を兼ねる)							<b>決算額</b>
日時 平成28年8月6日(土)13:00～ 会場 コスモスホール三間 内容 ハンセン病問題についての報告(宇和島市遠見子ども会、宇和島市高校生友の会)と対談(全国ハンセン病療養所入所者協議会森会長、大島青松園愛媛県人会本田氏、磯野氏、愛媛県人教協代表幹事米田氏) 参加者 700人							—
							<b>実績値</b>
							<b>700人</b>
							<b>進捗状況</b>
							<b>4</b>
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>平成28年度は、「ハンセン病を考えるフォーラム」を教職員人権・同和教育研修会とした。療養所現地研修を通して学んだ子どもたちの、人権劇の披露や意見発表があり、対談もふくめて充実した内容となった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							<b>5</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							<b>5</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							<b>5</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							<b>4</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							<b>4</b>
<b>平成29年度予定</b>							
1 日時 平成29年8月10日(木) 13:30～15:30							<b>予算額</b>
2 会場 コスモスホール三間							<b>317千円</b>
3 対象 教職員、幼稚園教諭、保育士、幼稚園・保育園・認定子ども園職員							<b>目標値</b>
4 講師 長谷川博之 氏(NPO法人埼玉教育技術研究所代表理事・公立中学校教諭)							<b>500人</b>
5 演題 「教師の本気が子どもを変える」～教師の仕事はここまでできる 大人・子どもを変える超積極的指導～							

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	●	②継続	③新規
特別支援教育推進事業	福祉課 【教育総務課】			●			
<b>事業の概要</b>							
子どもたちが将来の進路や仕事、家庭生活等について、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう、指導の充実を図ります。また、一人一人のニーズに合った特別支援教育の充実を図ります。							
<b>平成28年度実績</b>							
認定こども園・幼稚園・保育所に勤務する保育教諭・教諭・保育士は、特別支援教育に関わる研修等に積極的に参加し、特別な支援を要する児童一人一人のニーズに合った教育の充実を図っている。							決算額
							0千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特になし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成29年度予定</b>							
前年度と同じ							予算額
							0千円
							目標値
							100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方針</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
特別支援教育推進事業	学校教育課			①充実	②継続	●	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>一人一人のニーズにあった個別の教育支援計画を作成するなど、特別支援教育の充実を図る。          校内支援委員会において、全職員の共通理解を図り、より適切な支援ができるようにする。          一人一人の良さを生かす教育を推進する。</p>							
<b>平成28年度実績</b>							
<p>発達障がいや様々な障がいについての共通理解、効果的な支援の在り方について、更に研修を深めていく必要がある。          特別支援コーディネーターを中心に、特別支援教育の研修を行い、共通理解を図り、一人一人に合った支援を行った。          学習が遅れがちな生徒や希望者に対して、放課後に補充学習を行った。</p>							決算額
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>教職員の共通理解のもと、支援員とも協力して支援・指導にあたることができた。          教師自身が共通理解をするに留まっているため、今後研修を深め、生徒への対応策を検討していきたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成29年度予定</b>							
<p>特別支援教育に関する研修を更に充実させ、ユニバーサルデザインの授業が行えるよう、教師の実力を高める。          インクルーシブ教育について研修を深め、授業力の向上に努める。</p>							予算額
							目標値
-							

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(2) 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
進路指導推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実		●	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>将来の進路や仕事、家庭生活等において、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう指導の充実を図る。            キャリア教育の推進。            発達段階に応じた職業意識を育てる。            自己有用感を育てる。</p>							
<b>平成28年度実績</b>							
<p>多様な選択を可能にするために、学力向上を目指して補充学習に力を入れた。また、将来の夢について考える時間をとった。            地域の方との積極的な交流により、多様なものの見方や考え方を育てた。            職場体験学習をとおして、働くことの尊さを実感させた。</p>							決算額
							実績値
							92%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>将来のために学ぶことや、働くことの意義を感じさせられる場面、機会を増やすことが大切である。            体験学習の充実を図り、将来について夢をもち、生活できる態度の育成に努める。            自分の将来について関心が高まり、将来の目標のために今何をすべきかを考えることができた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成29年度予定</b>							
<p>体験活動や関係機関、地域の人材を有効に活用した学習を計画的に実施し、幅広い考え方ができるようにするとともに、自己有用感を育てる。            「総合的な学習時間」や「学級活動」の時間をとおして、生徒にいろいろな職業についての知識を身につけさせる。</p>							予算額
							目標値
							100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(3) 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規
幼稚園運営における男女共同参画の推進(実施している施設の割合)	福祉課 【教育総務課】		100%	①充実	●	②継続		③新規

**事業の概要**

幼稚園運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、これがPTA活動などにも浸透するよう努めます。

**平成28年度実績**

幼稚園運営における男女の役割として、男女共同参画を積極的に推進できているとはいえなため、浸透するよう努める。	決算額
	0千円
	実績値
	0%
	進捗状況
	2

**事業に対する評価・課題等**

幼稚園運営については、主に女性の役割となっている現状に変化はあまり見受けられないため、男性の参画の推進について効果的な啓発方法を探り、啓発回数等を増やすよう努めなければならない。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	2
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	2
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	2

**平成29年度予定**

啓発および周知の回数を増やす	予算額
	0千円
	目標値
	100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(3) 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
開かれた学校づくり推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	93%	100%	①充実		●	③新規

**事業の概要**

学校運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、PTA活動などにも浸透するよう努めている。専門職としての資質・能力の向上と信頼される組織作り。保護者や地域の人々と連携した学校づくり。

**平成28年度実績**

学校運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、PTA活動などにも浸透するよう努めている。学校評価アンケート、学校関係者評価委員会ほか、地域の方々との交流の中で、様々な意見を参考にした。	決算額
	実績値
	<b>95%</b>
	進捗状況
	<b>4</b>

**事業に対する評価・課題等**

教職員一人一人の個性が発揮され活気ある職場となった。PTA活動への父親の参加が増え、男女が協力して活動することができた。学校関係者評価委員会において、課題を明確にし、具体的な改善や課題解決に取り組んだ。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	<b>5</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	<b>4</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	<b>4</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	<b>5</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	<b>4</b>

**平成29年度予定**

保護者や地域の声をしっかり取り入れ、多様な考えや意見を取り入れたPTA活動、学校づくりの推進。通信・ホームページでの情報発信に付け加え、地域ボランティア活動に取り組む。	予算額
	目標値
	<b>100%</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進	(4) 教育関係者への研修の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規	
教職員の資質・能力の向上推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実		●	③新規	
<b>事業の概要</b>								
男女共同参画に関わる研修の充実。 教職員の資質・能力の向上、各種研修会への参加の充実。								
<b>平成28年度実績</b>								
男女性差なく研修の機会が与えられており、指導力、人間的魅力を高めている。 セクハラ・パワハラ・アンガーマネジメント・LGBTなど多様な研修を行い理解を深めた。 校長を除く全教職員で研究授業を行い、資質・能力の向上に努めた。								決算額
								実績値
								92%
								進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
研修会への積極的な参加により、実務能力が高まり、校務に生かすことができた。 各種研修の成果を校内研修で所属職員に還元し、資質能力の向上につなげることができた。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
<b>平成29年度予定</b>								
研修会に自主的に参加し、教職員として、また人間としての資質・能力の向上を図る。 長期休業中に、スクールカウンセラー等を講師とした校内研修の実施を計画している。 研究授業・校内研修を充実させ、更に授業力の向上を図る。								予算額
								目標値
								100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(1) 地域や事業所における男女共同参画の推進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(調書は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規	
男女共同参画出前講座	企画情報課	0回	5回	①充実	②継続	●	③新規	
<b>事業の概要</b>								
市民が男女共同参画を理解し、職場・学校・地域・家庭、その他の社会のあらゆる分野において男女共同参画社会の形成が促進されることを目的として、各種団体等が主催する集会や研修会につき、講師派遣及び謝礼金などの支援を行うもの。								
<b>平成28年度実績</b>								
日 時:平成29年3月19日(日) 10:00~12:15 演 題:「第6回宇和島市女性大会」 講 師:遊子川地域活性化プロジェクト 事務局 久保田 学 氏 企業組合遊子川ザ・リコピズ 代表 辻本 京子 氏 申請者:宇和島市女性団体連絡協議会								決算額
								12千円
								実績値
								1回
								進捗状況
3								
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
男女共同参画に関する幅広いテーマでの出前講座を開催することで、男女共同参画について団体等が考えるきっかけづくりができ、理解を深める事ができた。ただし、多く利用いただくためにも周知に力を入れる必要がある。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
<b>平成29年度予定</b>								
昨年度と同様に広報への掲載、関係団体へのチラシ送付等により事業の周知を図り、団体等の実施する研修会等の支援を行う。								予算額
								60千円
								目標値
-								

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方針</b>	<b>2 男女共同参画に関する教育・学習の推進</b>	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(1) 地域や事業所における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
自治会別人権・同和問題学習課	人権啓発課	19回	19回	①充実	②継続	●	③新規

**事業の概要**

昨今、マスコミ等では日々悲惨な事件や事故等が報じられている。学校では、いじめ・不登校、家庭では、幼児虐待・引きこもり・ニート・DV、職場では、リストラ・セクハラ・パワハラ等の言葉が頻繁に聞こえるようになってきた。地域のコミュニティーも疎遠になりつつある。このような状況の中で、心通い合う明るい地域を作ることは皆の願いである。その願いを実現するために、人権・同和問題学習会を通じて、地域の住民と一緒に毎日の暮らしを見つめ直しながら、色々な問題について意見交換をすることを目的とするものである。

**平成27年度実績**

事業名	実施日	会場	内容	講師	参加	謝礼	決算額
地区別人権・同和学習会(吉田)	1月23日 13:50~15:30	吉田小学校	「出会いと表現」 ～腑に落とす人権学習～	大湾昇 さん	57人	謝金総額 200,000円	
	1月24日 13:50~15:30	喜佐方小学校			50人		
	1月25日 13:55~15:35	奥南小学校			32人		
	2月16日 13:00~14:30	立間小学校			63人		
	2月17日 13:35~15:05	玉津小学校			38人		
であい・ふれあいみんなの人権講座(三間)	10月3日 19:00~21:00	則集会所	差別の現実を深く理解し、自分の問題として考えることのできる学習活動を実施	三間町人権教育推進委員(32人6班体制)	201人	謝金総額 276,000円	<b>実績値</b>
	10月4日 19:00~21:00	成家集会所					<b>21回</b>
	10月6日 19:00~21:00	黒井地集会所					<b>進捗状況</b>
	10月7日 19:00~21:00	大藤集会所					<b>5</b>
	10月11日 19:00~21:00	戸雁集会所					<b>進捗状況</b>
	10月13日 19:00~21:00	土居中集会所					
	10月14日 19:00~21:00	迫目集会所					
	10月17日 19:00~21:00	古藤田集会所					
	10月17日 19:00~21:00	務田集会所					
	2月1日 19:00~21:00	是延集会所					

**事業に対する評価・課題等**

事業に対する評価・課題等	
--------------	--

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	<b>5</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	<b>5</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	<b>5</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	<b>5</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	—

**平成29年度予定**

地域別人権・同和教育学習会(吉田) 開催予定:平成30年1月~3月 対象者:各地区の住民、小学校5、6年生 会場:各地区小学校か地区公民館 目的:同和問題をはじめとする様々な人権問題に対する理解と認識を深め、あらゆる差別を解消する意欲と実践力を養う。	<b>予算額</b>
	<b>832千円</b>
	<b>目標値</b>
であい・ふれあいみんなの人権講座(三間) 開催予定:平成29年10月10日~10月20日 19:00~21:00(14自治会)	<b>19回</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(2) 多様な学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
市民啓発事業(差別をなくする市民のつどい)	人権啓発課	1,320人	1,500人	①充実		●	③新規

**事業の概要**

すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、あらゆる差別と偏見のない明るく住みよい町を実現するために、毎年人権の集いを開催するものである。

**平成28年度実績**

事業名	実施日	会場	内容	講師	参加	決算額
人権を考える市民の集い	10月8日	和霊小学校	講演「弁当の日がやってきた」	竹下和男さん	500人	1,251千円
人権をまもる町民の集い	2月10日	吉田公民館	コーラス、人権劇、講演	森和男さん他	330人	
三間町人権あったかコンサート	11月17日	コスモスホール三間	朗読、演奏、人権劇、コンサート	monさん	600人	実績値 1,780人
笑顔の集い in つしま	11月9日	津島中学校	人権コンサート	アマデウス大西さん	350人	
						進捗状況 4

**事業に対する評価・課題等**

どの「集い」も、講演・コンサート・劇や演奏など工夫が凝らされている。それらを通して、人権について考える機会、理解を深める機会、意識する機会となっている。当事者の体験談や語りからは、勇気と感動をもたらしたという声や涙する人も多く、一人ひとりの胸に人権の大切さを伝えることができている。

今後も、啓発効果をより高めるために参加者を増やしていけるような企画や広報の工夫が必要である。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

**平成29年度予定**

事業名	実施日	会場	内容	講師	予算額
人権を考える市民の集い	12月3日	城南中学校	未定	未定	1,332千円
吉田町人権をまもる集い	2月9日	吉田公民館	未定	川口泰司さん	
三間町人権あったかコンサート	12月8日	コスモスホール三間	未定	未定	目標値
笑顔の集い in つしま	11月14日	津島中学校	講演	伊藤真波さん	1,500人

**実績の進捗状況**

かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

**男女共同参画の視点での評価**

十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(3) 学習活動への参加促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	③新規	●
臨時託児所設置事業	企画情報課			①充実	②継続	③新規	●
<b>事業の概要</b>							
子育て中の市民の社会参加を支援するため、市が行うイベントや各種会議等に臨時託児所を設置します。							
<b>平成28年度実績</b>							
平成28年8月20日(土) 宇和島市男女共同参画講演会時臨時託児所 4名利用							決算額
							実績値
							1回
							進捗状況
<b>4</b>							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
子育て中の方も気兼ねなくイベント等に参加できるよう臨時託児所を設置したが、今年は4名の利用にとどまった。子育て世代の方に参加していただくためには必要。他課の事業においても積極的に利用してもらいたい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成29年度予定</b>							
特に予定なし							予算額
							40千円
							目標値
<b>-</b>							

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(3) 学習活動への参加促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	●	②継続	③新規
学習活動参加促進事業(生涯学習センター・地区公民館)	生涯学習課			①充実	●	②継続	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>「宇和島市生涯学習推進計画」を基本に、生涯学習推進体制の整備をはじめ、生涯学習社会を支える人づくりに努めるとともに、市民の学習ニーズを把握しながら、いつでも、どこでも、だれでも学ぶことができ、ますます高度化・多様化・専門化する学習ニーズに効果的に応えられるよう、生涯学習センターや公民館をはじめとする生涯学習関連施設を中心に、多様な学級・講座や各種事業を開催し、市民に学習の場を提供する。</p>							
<b>平成28年度実績</b>							
<p>【生涯学習センター】</p> <p>1. 第24回生涯学習うわじまフェスティバル(参加人数)</p> <p>①「出張！ゴルゴ塾 命の授業」:1,198人 ②第19回宇和島文学歴史講座:153人 ③第13回宇和島名作劇場:344人 ④愛大探検隊:17人</p> <p>2. 市民講座(実施人数)</p> <p>①パソコン講座:260人 ②クラフトバッグ教室:40人 ③光る泥だんご作り講座:20人 ④布で作る季節の飾り講座:104人 ⑥クリスマスリース講座:51人 ⑦ヨガ体験教室:92人 ⑧ゆかた着付け教室:16人 ⑨小中学生将棋教室:20人 ⑩陶芸教室:20人 他</p>							決算額
							2,146千円
							実績値
							—
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>『出張！ゴルゴ塾～』においては、タレントのゴルゴ松本氏を講師に迎え、漢字や言葉に独自の視点から意味を持たせ、生きるということについて熱く語りかけ、会場とやり取りをする授業に、市民からは「ライブで伝わる感動を得た」等多くの好評を得た。社会教育の取り組みの一つとして、青少年の健全育成について市民一人一人が考えるヒントを得る機会になったと思われる。市民講座についても、市民の幅広いニーズに応えられるような事業展開ができたものとする。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成29年度予定</b>							
28年度と同様のラインナップに加え、受講生からの要望を広く取り入れた講座・教室を開催予定							予算額
							3,721千円
							目標値
							—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>I 男女がともに認め合う人づくり</b>	
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進	(4) メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H27)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
生きる力を育む教育活動推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実	②継続	●	③新規
<b>事業の概要</b>							
それぞれの個人が、さまざまな情報について取捨選択し、必要な内容については情報の共有化を図る。いろいろな情報に対して、自ら判断できるような資質の育成を図る。メディア・リテラシーの向上のための学習機会を確保する。							
<b>平成28年度実績</b>							
宇和島市が作成した「宇和島SNS学習ノート」を児童の学習に活用した。研修会や職員階を利用し、メディアリテラシーの研修を行った。スマートフォン、携帯電話、ブログやラインの利用方法やマナーについて徹底を図った。新聞・テレビ・インターネット等のメディアリテラシーについて、社会科や技術家庭科、総合的な学習の時間等に指導した。また、スマートフォン、携帯、ブログやラインの利用方法やマナーについて、生徒指導主事を中心に生徒に周知した。							決算額
							実績値
							<b>93%</b>
							進捗状況
<b>4</b>							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
教職員の能力の差が大きく、研修内容の深化に個人の温度差を感じている。保護者の情報モラルの低下を感じる。継続した啓発が必要である。教職員の能力差が大きく、最低限の研修になることが多い。生徒一人一人の学習が適切に実施され、活用能力の向上につながった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							<b>4</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							<b>4</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							<b>4</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							<b>4</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							<b>4</b>
<b>平成29年度予定</b>							
NTTドコモによる「スマホ・ケータイ安全利用教室」を参観日に実施し、児童と一緒に保護者も学習する。生徒のスマートフォンや携帯電話の利用について把握し、実態に応じた情報モラル教育を実施する。							予算額
							目標値
							<b>100%</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—